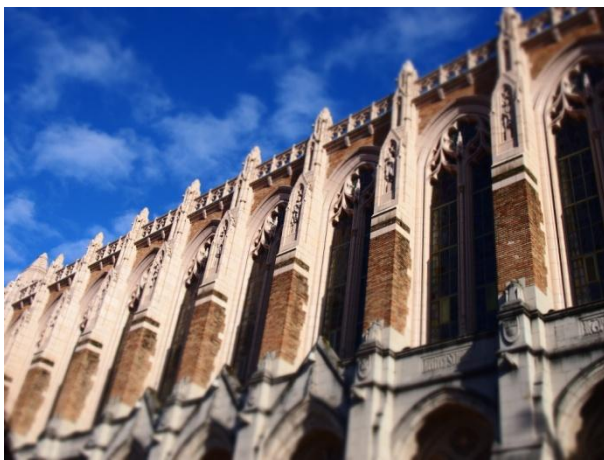


ワシントン大学短期語学研修報告書

北海道教育大学札幌校
総合学習開発専攻二年目
富澤 玲奈

2013年2月17日から3月10日までの約三週間にわたって行われたワシントン大学短期語学研修について、そのプログラムの内容や、現地で生活する上で私が経験したり感じたりしたことを報告したいと思います。



(1)大学の授業について

(←写真は大学の図書館。中はハリーポッターの世界のようでした)

プログラム初日にはクラス分けが行われるため、自分のレベルに合ったクラスでの学習ができます。私のクラスでは、お互いに様々な質問をし合ったり、ゲームをしたり、映画をみたりしました。こう書くと遊んでいるかのように見えますが、もちろん全て英語で行いました。(授業の中でうっかり日本語

を使ってしまうと、クラス担任のアリーナに罰金を要求されました。もちろん冗談ですが。)その他にも、全クラス合同で美術館に行ったり、大学の外で授業をすることもありました。また、最後いくつかのグループに分かれて自分たちでテーマを決め、シアトルの人々にインタビューをして、結果や考察を皆の前でプレゼンするという授業がありました。インタビュー内容をアリーナに添削してもらおうと、「会話のキャッチボールができるような質問内容にすること！」と言われて、何度も何度も再提出をさせられたのも今となってはいい思い出です。いや、やっぱりちょっとつらかったです。

(2)ホームステイ先での生活について

(→ホストマザーに連れていってもらったフリーモントというアートの街！とても可愛らしい街並みでした)

私のホームステイ先は、比較的私の抱いていたアメリカのイメージに近い家庭でした。(夜にホストマザーがリクライニングチェアでポップコーンをつまみながらバラエティ番組をみてHAHAHA!と豪快に笑っていたところを目撃したときにはアメリカを感じずには



いられませんでした)

料理はとにかくイモと肉が中心で、かなり和食が恋しくなりました。日本から持ち込んだ即席ご飯にバターとしょうゆをかけて食べた時には、あまりの美味しさに涙が出そうになりました。(大げさではないです。ホームステイ先にもよりますが、これから留学を考えている方には、多少日本食を持っていくことをおすすめします。)

家ではかなり自由にさせてくれたため、入浴も洗濯も自分のペースで行うことができ、自分の家のようにくつろいで生活できました。そして休日に行きたいところを告げると行き方をていねいに教えてくれたのが非常にありがたかったです。



(3) その他の過ごし方について

(←ガラスの美術館にて。アートに興味のある方は是非！)

学校の授業は午前中で終わるため、午後からは大学周辺を見て回ったり、ダウンタウンに出かけたり、セーフフィールドやシアトルのアンダーグラウンドのツアーに参加したりしました。土日には、シアトルの観光名所を巡ったり、ちょっと足をのばしてカナダのバンクーバーにも行ったりし

ました。私が特におすすめしたいのは、セーフフィールドのツアーと、スペースニードル近くのガラス美術館、そしてバンクーバーへの小旅行です。セーフフィールドのツアーでは、VIP ルームや選手の控室、記者会見の部屋など、普段は関係者しか入れないような場所に入れてくれます。野球にそんなに精通していない私でもすごく楽しめたので、野球が好きな人ならもう興奮がおさまらないのではないのでしょうか。ガラス美術館では、作品のあまりの美しさに思わず見とれ、シャッターを切る手が止まりませんでした(館内は撮影OKです)。そして、せっかく国境が近いのでバスでバンクーバーへ二泊三日の小旅行をしてきたのですが、アメリカとは微妙に異なる雰囲気味わうことができたりして非常に楽しかったので、ぜひちょっと欲張ってシアトル以外の場所も訪れてみてほしいです。異国の地で拙い英語とボディーランゲージを駆使し、無事に帰ってくることができたときには、もうなんでも出来るような気がしました。

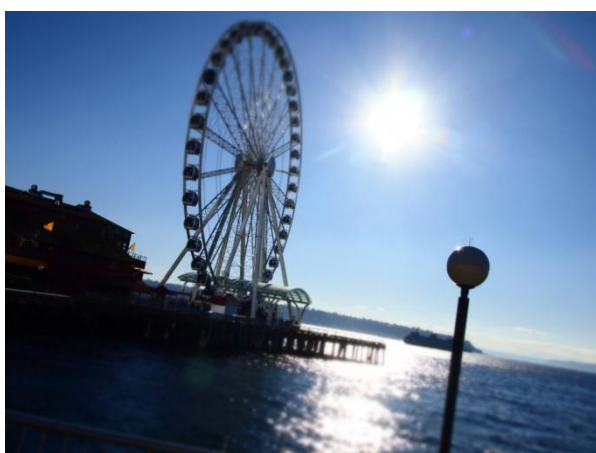
(3)最後に

三週間という期間は本当にあっという間でしたが、三週間英語漬けの生活を送ってみると、最終的には大分耳が慣れて、ホストファミリーの会話がきこえるようになってくるのを実感しました。しかし、それと同時に、自分の言いたいことを100パーセント、同じニュアンスで伝えることができなくて、もどかしい思いもしました。そして、だれかとコミ

コミュニケーションをとるためには、言葉だけではなく表情や気持ち、ジェスチャーなども非常に重要であるということがわかりました(言葉のあまり伝わらない地で必死に話しかけて、笑顔で返してもらった時の安心感が忘れられません)。

また、異文化に触れることによって普段は全く意識していなかった日本での生活が浮き彫りになってきて、自分を見つめ直すきっかけにもなりました。

月並みの表現ですが、本当にいい経験ができたなあと思っています。次回の参加を考えている人がいたら、今しかできない体験をたくさんして、楽しんでください！



(←↑シアトルのウォーターフロントの観覧車や、スペースニードルの写真など。見所がいっぱいでした。)

